

Ⅷ 計画の達成状況の評価

1. 小牧市地域公共交通網形成計画の評価

本計画の達成状況を検証するため、「事業のPDCAサイクル※」、「路線単位のPDCAサイクル」の2つの視点に基づき、評価を実施します。

「事業のPDCAサイクル」は、「Ⅵ 計画の目標」で設定した目標値に対し、中間年次、目標年次に各種アンケート、OD調査等によりそれぞれ評価・検証を実施し、適宜事業の見直しを行います。

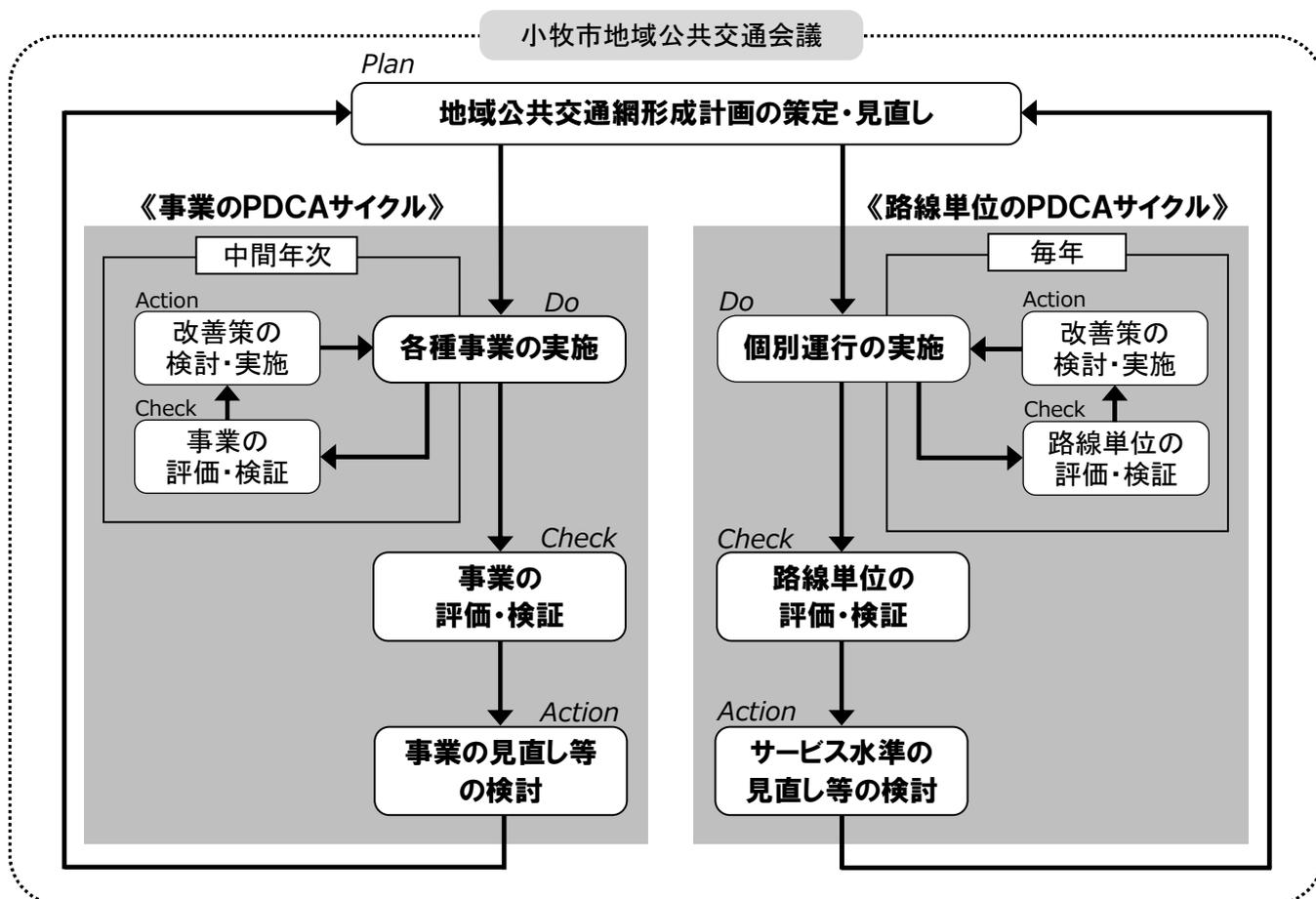
「路線単位のPDCAサイクル」は、毎年評価・検証を実施し、適宜改善策を検討するものとします。目標年次には路線のサービス水準の見直しや、機能の変更等の見直しを実施します。

事業の評価・検証にあたっては、各主体の代表者により構成される小牧市地域公共交通会議により実施し、路線単位の評価・検証にあたっては、各運行主体が主体的に実施します。

また、その結果に基づいて、各主体が相互に連携を図りながら、地域公共交通を維持、活性化していくものとします。

※参考資料 用語解説 参照

図Ⅷ-1-1 公共交通ネットワークの評価・検証の流れ（PDCAサイクル）



2. 事業単位の評価・検証

「事業のPDCAサイクル」は、「Ⅵ 計画の目標」で設定した目標値に対し、中間年次、目標年次に各種アンケート、OD調査等によりそれぞれ評価・検証を実施し、適宜事業の見直しを行います。

地域公共交通網形成計画の策定・見直し【Plan】			各種事業の実施【Do】																							事業の評価・検証【Check】					
将来像	基本方針	目標	施策																							評価指標					
			(1) 公共交通ネットワークの構築					(2) 交通結節機能の強化				(3) 公共交通の利用促進											(4) 持続可能な交通サービスの提供								
			事業1-1	事業1-2	事業1-3	事業1-4	事業1-5	事業2-1	事業2-2	事業2-3	事業2-4	事業3-1	事業3-2	事業3-3	事業3-4	事業3-5	事業3-6	事業3-7	事業3-8	事業3-9	事業3-10	事業3-11	事業4-1	事業4-2	事業4-3						
1 活力あるまちづくりを支える交通体系	1-①	1-1	⇒	○		○		○		○	○	○	○														○			⇒	中心拠点及び地域拠点の交通結節点相互をバスで移動する利用者数
	1-②	1-2	⇒	○		○		○		○	○	○	○														○			⇒	中心拠点の交通結節点における鉄道・バスの日平均乗車人数
	1-③	1-3	⇒	○		○		○		○	○	○	○														○			⇒	地域拠点の交通結節点における鉄道・バスの日平均乗車人数
2 持続可能な交通体系	2-①	2-1-1	⇒	○		○	○	○						○	○	○	○	○	○								○			⇒	公共交通（鉄道、路線バス、こまき巡回バス、タクシー）を月に1回以上の利用をする人の割合
		2-1-2	⇒	○	○	○		○						○	○	○	○		○	○							○			⇒	公共交通（鉄道、路線バス、こまき巡回バス）を通勤または通学目的で利用する人の割合
	2-②	2-2	⇒	○																							○	○	○	⇒	市補助路線及びこまき巡回バスの収支率
3 地域を支える交通体系	3-①	3-1	⇒	○																										⇒	公共交通徒歩圏域人口カバー率
	3-②	3-2	⇒							○	○	○	○	○	○															⇒	高齢者及び障がい者等の公共交通に対する不満足度
4 交流を促す交通体系	4-①	4-1-1	⇒	○		○	○	○		○	○	○	○	○	○															⇒	鉄道または高速バスへ乗り継ぐバス利用者のバスに対する不満足度
		4-1-2	⇒	○		○		○																						⇒	小牧市内の各拠点から名古屋駅への移動時間
	4-②	4-2	⇒	○																							○	○		⇒	主要観光施設の最寄り駅・最寄りバス停の日平均乗車人数

＜目標年次＞事業の見直し等の検討【Action】

＜中間年次＞改善策の検討・実施【Action】

※基本方針、目標、評価指標の基準値及び目標値は、Ⅵ（P110～113）参照、各事業は、Ⅶ（P114～138）参照

3. 路線単位の評価・検証

